



# 志木ロータリークラブ

2019-20年度 国際ロータリー 会長 マーク・ダニエル・マローニー 「ロータリーは世界をつなぐ」  
 2019-20年度 第2570地区 ガバナー 鈴木秀憲 「つなげる:未来へつなぐ」「変化:変える(基本に戻る)」  
 2019-20年度 志木ロータリークラブ 会長 上原 実 「誰がために」

## 第2295回 例会

2019-9-11

- ◎司会 清水 和之 副会長
- ◎点鐘 上原 実 会長
- ◎ソング 我等の生業
- ◎ソングリーダー 國分 学 会員
- ◎四つのテスト 國分 学 会員
- ◎ゲスト 木村 美香様(志木市教育委員会)

### 「理事会報告」(9/4開催分) 会長 上原 実

1. 会員親睦旅行の件  
 説明者: 榎本秀夫親睦活動委員長  
 旅行先: 山形方面 行程: 資料参照  
 費用: 約5万円/人 ご夫人問わず一律  
 ⇒承認 ※多くの方が参加して頂けるよう  
 親睦活動委員会へ要請

### 「会長挨拶」

会長 上原 実



皆様、一昨日台風15号の被害はなかったでしょうか。我が家は仮囲いが風で傾いてしまいました。いよいよ塀を作らねばならないと悩んでいるところです。又、台風前後も酷暑が続いています。夏バテしないように気をつけてください。

さて今日は、いろは子ども文化賞美術部門「ふるさと絵画賞」審査会です。教育委員会木村美香様よりテーマなどの説明があると思います。一次審査を通った作品の中から最優秀作品を選ぶので皆様しっかり見て選んでください。

### 2. いろは子ども文化賞の件

昨年まで志木柳瀬川 RC の事業として取り組んでいた志木市教育委員会の「写真審査会」を引き継ぐこと。内容としては、志木 RC が従来取り組んでいる「絵画審査会」と同様。9/11 の例会で「絵画・写真審査会」とする。絵画のように冊子作製することはなく、費用負担として RC 賞状代のみの支出となる⇒承認

### 3. 新入会員(大村相基新会員)所属委員会親睦活動・社会奉仕の両委員会委員⇒承認

### 4. 他団体への助成金授与の件

川街、ボーイスカウト、インターアクトクラブ(細田学園)、スポーツ少年団へ例年通り授与する⇒承認 ※9/18例会開催時に授与する。青少年関連は西川青少年奉仕委員長が事前に連絡。川街は星野会員が会長の為9/11にその旨伝える

### 5. 志木柳瀬川 RC の対外奉仕事業引継の件

今後、元志木柳瀬川 RC の会員より説明を頂き検討していく⇒今後検討

### 6. 青少年交換学生受け入れに伴う費用の臨時会費徴収の件⇒今後検討

「会長報告」

会長 上原 実

「銀色有功章」日本赤十字社



志木ロータリークラブ様 多年にわたり赤十字事業の進展に尽され多大の貢献をされました その御功勞に対し感謝の意を表しここに銀色有功章を贈ります  
令和元年七月三十日 日本赤十字社

『ロータリーの友』記事紹介

雑誌委員会 委員 宮原俊介



『ロータリーの友』9月号記事紹介

9月は「基本的教育と識字率向上月間」という事で全体を通して、青少年の教育に関する記事が主体で構成されています。

【横組】

①P30 ピューリツァー賞受賞

元青少年交換学生アントニー氏（当時大阪に留学）が帰国後に記者となり、ピューリツァー賞を受賞した記事です。本紙ではホストファミリーと共に当時の生活を振り返る内容が掲載されています。ホストファミリーによるとアントニー氏の記事は、まるで日本人が書いたような文章で、その背景には、精神的に未熟な青年期に異国で生活する青少年交換での留学経験が、相手国の心情を汲取った記

事を作りだすと述べています。

②P32 希望の風奨学金

2011年に開始された希望の風奨学金。これまでに219名の卒業生を輩出し、現在の奨学生は418人。記事では、対象学生に対し、①ロータリーを知ってみたいか？②例会に出席（卓話）してみたいか？の2つの設問を設け、アンケートを実施。①に対する回答は、就職に関する相談をしたいとの回答が多くみられ、学生から見たロータリーの価値が見える結果に。②に対する回答は、感謝の気持ちや3.11の体験談を伝えたい旨の回答が多く、時間の経過により、閉鎖的だった子供たちの気持ちに変化が現れてきたと結論付けています。2033年まで続くこのプログラム。プログラム完了までに予想される奨学生は1900人。1900人の両親または片親が3月11日に起きた、たった1日の出来事によって失われたと思うと、改めて災害の恐ろしさを我々に伝えると同時にロータリアンができるサポートのあり方を考えさせてくれるプログラムのように感じます。

③P50 ROTARY/お知らせ 志木RCと志木柳瀬川RCの合併に関する記事が掲載

【縦組】

④P9（横：P76）「この人 訪ねて」：木村皓一氏（八尾東RC）。木村氏は、業界をリードする世界的な子供服ブランドの「ミキハウス」の創業者です。そんな木村氏は幼少時代にポリオを発症し、右足が動かなくなってしまう過去があり、努力の末、自立し、そのバイタリティでミキハウスを創業し、現在に至っています。我々、ロータリーが行っているポリオ根絶活動によって、もしかすると未来にはミキハウスのような起業家が生まれるかもしれない。そんな想像をしてしまう記事になっています。

以上、今月の「ロータリーの友」は青少年の現状と活躍をテーマに構成され、我々の活動の先が青少年の飛躍にどのように寄与するか考えさせる内容となっております。

出席は会員の義務です。メイクアップを忘れずに！ 第2グループ各RC 例会日・会場一覧(順不同)  
 ■朝霞RC (火) 12:30～ 埼玉りそな銀行朝霞支店  
 ■朝霞キャロットRC (月) 19:00～ シティ・イン北朝霞 3階ホール

**第18回 いろは子ども文化賞  
「絵画・写真」審査会**

**「卓 話」**

「令和元年度 第18回いろは子ども文化賞  
美術部門・写真部門 審査会にあたり」

志木市教育委員会学校教育課  
指導主事 木村美香様



上原実会長様をはじめ、志木ロータリークラブ会員の皆様には、いろは子ども文化賞に多大なご協力をいただき、誠にありがとうございます。

また日頃より、本市の教育に様々なご尽力をいただいていることも、深く感謝申し上げます。

いろは子ども文化賞は、志木の子どもたちに「ふるさとを愛し、見つめ、大切に作る心」を養い、「豊かな感性、表現力、創造性を育む」ために、平成14年4月に創設されました。おかげさまをもちまして、今年度で18回目を迎えることができました。

今年度も「志木の街」「夢」「絆」というテーマのもと、  
作文部門 170点、科学部門 1,200点、  
写真部門 202点、そして美術部門 129点、  
総計 1,701点の応募がありました。

これまで、志木ロータリークラブをはじめとします地域の方々のご協力により、いろは子ども文化賞「美術部門」の優秀作品は、「ふるさと絵画集」という形で広く市民に親しまれてまいりました。

こうした作品集は、児童・生徒や保護者の方々にとりましても、大きな励みになると

もに、志木市の小中学校図工・美術教育の発展にも大きな力となっております。これもひとえに皆様のご支援のたまものでございます。

さらに昨年度から、より多くの皆様に子どもたちの作品を紹介するために市民文化際での優秀作品の展示を開始いたしました。ご家族で来場される方も多く、作品を見ながら語らう様子は、まさに「ふるさとを愛し、見つめ、大切に作る心」が育まれているといえる素晴らしいものでした。引き続き今年度も、市民文化際で展示されますので、皆様にも作品展の様子をご覧いただけると幸いです。

今年度より、写真部門の審査も志木ロータリークラブ様にご協力いただけることとなり厚く御礼申し上げます。

ここに選ばれた美術部門、写真部門それぞれの作品は、子どもたちの目線で「ふるさと志木」を見つめたもの、「夢」「絆」をテーマに想像豊かに表現されているものです。優劣つけがたい作品ばかりですが、志木市の子どもたちが思い描く、夢や絆を感じていただきながら、審査していただければ幸いです。

結びにあたり、図工、美術教育をとおして、さらに心豊かな児童生徒を育ててまいりたいと思っておりますので、今後とも、皆様のご支援、ご協力を賜りたいと思っております。

本日はどうぞよろしくお願い申し上げます。



例会は変更になる場合があります。ご確認下さい

■新座RC (木) 12:30～ ベルセゾン ■和光RC (月) 12:30～ 郵便事業(株)和光支店3F  
■新座こぶしRC (水) 12:30～ ベルセゾン ■富士見RC (金) 12:30～ 島田ビル1F

2295-3◇  
志木 RC 会報





写真・絵画それぞれ最優秀賞が選ばれました  
後日、志木市より発表・表彰されます

●出席報告 出席向上委員 醍醐治江

会員数47名 出席義務者39名 免除者8名

本日出席	本日欠席	本日出席率
40名	4名	90. 91%

前々回 MU	前々回修正出席率	平均出席率
(6名中4名)	95. 45%	96. 52%